

小坂町カーボンニュートラル宣言

地球温暖化は私たちの生活基盤や自然環境に深刻な影響を及ぼすだけでなく、将来世代の暮らしにも脅威をあたえており、世界的な環境課題となっています。小坂町においても近年では極端な気温の上昇や豪雨等の異常気象が頻発しており、健康被害や災害発生リスクが懸念されています。

小坂町は世界に誇る十和田湖をはじめ、豊かな天然林、特異な地質、貴重な動植物の自生地・生息地など何ものにも代え難い自然や鉱山文化を基礎とした近代化産業遺産群など、価値の高い個性的な環境を有しています。

これまでも町では環境に負荷の少ない暮らし方や自然エネルギーの活用等の脱炭素社会に向けた取り組みが促進されるよう、資源循環型社会に関する学習機会や環境にやさしい生活様式の情報提供を町民や事業者とともに、地域新エネルギービジョン、省エネルギービジョンに基づいた地域資源の有効活用を推進してまいりました。

加えて、2026（令和8）年1月に策定の「小坂町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、2030年度における二酸化炭素排出量を2013年度比で46%削減することを目指して、再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー化の促進など各種施策に取り組むこととしたところです。

地域経済循環や地域発展といった地域課題を解決し魅力あふれる持続可能なまちづくりで、これからも安心して暮らし続けることができる豊かな環境を将来世代に引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現に向けて町民や事業者と一体となって取り組んでいくことをここに宣言します。

令和8年2月5日

小坂町長 細越 満